

# 静岡県月例経済報告

(令和6年10月号)

……令和6年8月を中心とした県内経済のすがた……

No. 582



— 静岡県経済産業部 —

## 目 次

I 静岡県経済の概況 .....	1
II 静岡県主要経済指標の概況 .....	6
・ 需要面 .....	6
・ 生産面 .....	14
・ 雇用面 .....	16
・ その他 .....	19
III 静岡県主要産業の動向 .....	23
IV データからみた県内主要産業 .....	26

## 利用にあたって

- 1 本月報は、本県経済の状況について、経済統計及び産業動向をとりまとめたものである。
- 2 本月報は4部から構成されている。
- 3 第1部では、本県経済の概況について経済統計データを中心に述べているが、指標によっては当該月データが未公表のため前月値を用いる場合がある。これらの指標は文中に示している。
- 4 第2部では、本県経済の動向について主要経済指標を用いて、データとグラフで示している。
- 5 第3部では、本県の主要産業動向について簡単にまとめている。
- 6 第4部では、本県の主要産業動向についてデータで示している。
- 7 本月報で用いた ▲はマイナスを表している。
- 8 数字の単位未満は四捨五入することを基本としているが、情報提供元の公表方法に準拠させている。

この「静岡県月例経済報告」は、静岡県経済産業部のインターネット・ホームページに掲載しています。

ホームページアドレス(URL)

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/keizaisangyo/tokeishiryoku/getsureihoku/index.html>

# I 静岡県経済の概況

〔 本稿は、令和6年8月を中心とした経済統計及び企業ヒアリングをもとに取りまとめている。 〕

## 概況

令和6年8月を中心とした静岡県の景気は、緩やかに持ち直している。

先行きについては、全体としては持ち直しの動きが期待される。ただし、雇用・所得環境や海外経済、金利・為替の動向等に十分注意する必要がある。

雇用情勢は、改善の動きに弱さがみられる。

- ・ 個人消費は、持ち直している。
- ・ 設備投資は、製造業を中心に増加している。
- ・ 輸出は、おおむね横ばいとなっている。
- ・ 生産は、持ち直しの動きがみられる。

(下線部は前月からの変更箇所)

## 需要面

### 「個人消費は、持ち直している」

大型小売店販売額(8月)は、百貨店が2か月連続で前年実績を下回ったものの、スーパーが2か月ぶりに前年実績を上回ったため、総額でも2か月ぶりに前年実績を上回った。

専門量販店等販売額(8月)は、家電大型専門店が3か月連続、コンビニエンスストアが4か月連続、ドラッグストアが40か月連続、ホームセンターが2か月ぶりに前年実績を上回ったため、総額でも32か月連続で前年実績を上回った。

自動車(新車)新規登録台数(8月)は、乗用車が2か月連続で前年実績を上回ったものの、軽自動車が2か月ぶりに前年実績を下回ったため、総数でも2か月ぶりに前年実績を下回った。

### 「住宅建設は、前年を下回った」

新設住宅着工戸数(8月)は、持家、分譲住宅がいずれも3か月連続、貸家が2か月ぶりに前年実績を下回ったため、総数でも3か月連続で前年実績を下回った。

### 「公共投資は、前年を上回った」

公共工事請負金額(8月)は、4か月連続で前年実績を上回った。

### 「設備投資は、製造業を中心に増加している」

日銀短観(6月調査)の令和6年度の設備投資(含む土地投資)(計画)は、製造業、非製造業、全産業においていずれも増加する計画となっている。

また、ソフトウェア・研究開発を含む設備投資(除く土地投資)(計画)は、製造業、非製造業、全産業においていずれも増加する計画となっている。

着工建築物床面積(非居住用)(8月)は、2か月連続で前年実績を下回った。

「輸出は、おおむね横ばいとなっている」

「輸入は、前年を上回った」

輸出総額(8月)は、原動機が11か月連続、科学光学機器が8か月ぶりに前年実績を下回ったものの、エアコンが3か月連続、自動車は5か月連続、自動車の部分品が14か月連続、二輪自動車類が2か月連続で前年実績を上回ったため、総額でも5か月連続で前年実績を上回った。

また、輸入総額(8月)は、木材、パルプがいずれも2か月ぶり、原動機が9か月ぶり、自動車の部分品が17か月ぶりに前年実績を下回ったものの、魚介類及び同調製品が2か月連続、紙類及び同製品が5か月連続で前年実績を上回ったため、総額でも2か月連続で前年実績を上回った。

なお、輸出入のバランスは、947億円の輸出超過となった。

## 生産面

「生産は、持ち直しの動きがみられる」

鉱工業生産指数(8月)は、業種別にみると、化学が3か月ぶり、パルプ・紙・紙加工品が5か月連続で前年水準を上回ったものの、はん用・生産用・業務用機械が4か月連続、電気機械、輸送機械、食料品・たばこがいずれも2か月ぶりに前年水準を下回ったため、総合でも2か月ぶりに前年水準を下回った。なお、前月比は2か月ぶりに減少した。

鉱工業在庫指数は、総合では2か月連続で前年水準を上回った。

## 雇用面

「雇用情勢は、改善の動きに弱さがみられる」

有効求人倍率(8月)は1.12倍となり、前月を0.03ポイント上回った。全国値を0.11ポイント下回った。

雇用保険受給者実人員(8月)は、17か月連続で前年実績を上回った。

また、所定外労働時間指数(7月)は、7か月連続で前年実績を上回った。

## その他

「金融環境は、貸出残高は前年を上回り、信用保証金額は前年を下回った」

県内金融機関の貸出残高(8月)は、前年同月比 0.7%増と前年実績を上回った。

信用保証協会保証金額(8月)は、前年同月比 47.3%減と前年実績を下回った。

「企業倒産は、件数は前年を下回り、負債総額は前年を上回った」

企業倒産(9月)は、件数は21件(前年同月比 32.2%減)と前年実績を下回り、負債総額は2,843百万円(同 70.6%増)と前年実績を上回った。

<トピックス>



お茶に何をプラスしますか？新たな出逢い

お茶と食とステージを堪能するイベント

# はままつ 茶+(ちゃおらす)

令和6年 11月2日(土)～3日(日) 場所:浜松城公園

大会式典  
(褒賞授与式:全国茶品評会、茶生産青年の集い)

全国茶品評会 出品茶展示

令和6年 11月2日(土) 場所:浜松市福祉交流センター

問い合わせ先

第78回全国お茶まつり静岡大会実行委員会 事務局  
TEL.054-271-5271 FAX.054-252-0331(公益社団法人 静岡県茶業会議所内)  
メール:shizucha@mail.wbs.ne.jp

<トピックス>



# しずおかフェア ごちそうフェア

とっておきの静岡の食をどうぞ

**開催期間** 2024年10月1日(火)～11月30日(土)

静岡が誇る「ふじのくに食の都づくり仕事人(料理人)」が、本県食材を巧みに調理した、  
今だけの特別メニューをご提供いたします。

Campaign

期間中フェア特別メニューご注文で  
ウェルカムドリンク1杯をプレゼント!!

新商品セレクション金賞を受賞したドリンクを堪能できます

- ぎゅっとまるごとにんじんジュース(東平屋)
- 清水の檸檬紅茶(清水農業協同組合)
- 牧之原の雫茶プレミアムペットボトル(株式会社高柳製茶)
- 三ヶ日みかんサイダー(三ヶ日町農業協同組合)

※ウェルカムドリンクは店舗によって異なります。  
※数に限りがあるため、ドリンクの提供はなくなり次第終了となりますのでご了承ください。



対象店舗一覧

- 東部** 伊豆のジビエ屋 BistroKEN / イタリア料理 レガロテッラ / 今井浜海岸 かね吉一燈庵 / 海幸楽膳釜つる / 海のお食事処 でん助茶屋 / KICHITONARU KITCHEN grandvert伊豆(グランベール伊豆) / Sensa-Banbetsu / デリス愛鷹亭 / とびきりワイン&マンマのイタリアン ロザート / ハートフルダイニング おんふらんす 富士スピードウェイホテル(TROFEO イタリアン) / ビュッフェレストランふじさん / プロヴァンスドすずき / RA4(ライオン) / Restaurant Mitsui / 和楽亭 尚庵(わらくぼう しょうえん)
- 中部** 和食・寿司 一ふじ二たか / 入船館 粟塔ウー店 / 魚弥長久 / 梅ヶ島コンヤ温泉 大野木荘 / GRILL炙之介 / 食彩工房ムッシュ MOIZUMI / 鮎地やましち ステーキ&欧風料理 ルモンドふじがや / 手打ち蕎麦 たがた / 天文本店 / 茄子の花無庵 / ホテルグランヒルズ静岡「日本料理 花凜」 / ホテルグランヒルズ静岡「中国料理 富翠珠」 ホテルグランヒルズ静岡「鉄板焼 けやき」 / 萬福酒家
- 西部** アトリエ M.O.F / オークラクトシティホテル浜松「寿し半和菜」 / オーシャンビストロトクトック / 懐石いっほ / 魚料理専門 魚魚一 / 新中国料理 ムーラン / 日本料理こうの 日本料理 寿し半監路 / 燵barうっち / ホテルウェルシーズ浜名湖「るびなす」 / ホテルクラウンパレス浜松「日本料理 四季」 / ホテルクラウンパレス浜松「中国料理 鳳凰」 ホテルコンコルド浜松「浜名湖うなぎ元城亭」 / 杜のふ / 柚露(ゆうろ) / 和食処 なかや
- 東京** L'ARGENT(ラルジャン) / 吉祥寺東急REIホテル「井の頭 吉祥ダイニング」

特設サイトで  
最新情報を配信中



プログラミングで未来を拓こう!



≫ **開催概要** 今年で第6回目となる静岡県主催のプログラミングコンテスト。静岡の未来、日本の未来を担うみんなの応募を待っています。

**最終審査&授賞式 2024年11月24日 @グランシップ**

※2次審査通過者には登録したメールアドレスに通過連絡をします。  
※通過者には会場にてプレゼンテーションをしていただきます。(オンライン参加も可)

観覧をご希望の場合は特設サイトからお申し込みください(定員がございますので予めご了承ください)

<p><b>募集作品</b> 部門(課題解決・エンタメ) Scratchをはじめ、ビジュアルプログラミング全般、Java、Pythonなど言語全般、及びプログラミングロボット全般(レゴマインドストームなど)</p>	<p><b>審査基準</b> ①アイデアの豊かさ ②デザイン性の高さ ③プログラミング能力 ④サービス・プロダクトの魅力度 ⑤最終審査会でのプレゼンテーション</p>
<p><b>応募方法</b> STEP1   プログラミングで作品を制作 STEP2   専用フォームから投稿用マイページを作成 STEP3   投稿用マイページから提出!</p>	<p><b>各賞</b> 最優秀賞、優秀賞、準優秀賞 (各・小学生部門/中学生部門/高校生部門) 企業賞、アイデア賞(新設)、ルーキー賞、デジタルデザイン賞 ※該当者がいない場合もございます。予めご了承ください。</p>

**プログラミング初心者もまっています!**

**ルーキー賞** 「これまでコンテストに応募したことがない!」といった方もぜひ気軽に応募してみてください♪

**アイデア賞新設です!**

**アイデア賞** プログラミング初心者でも受賞のチャンス!アイデアが優れた作品を評価する賞を新設しました。

**ギフト券プレゼント!**

デジタルギフト1,000円分を、応募者の中から抽選で10名様にプレゼント!

協賛 | **KOTTO** | 静岡銀行 | **YAMAHA** | **REVOX** | 静岡朝日テレビカルチャー

**KENTEM** | **マイナビ** | **novita** | **STUDIO SPOBY** | **ジュニアプログラミング検定**

主催 | 静岡県 | 後援 | 内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省 関東経済産業局  
運営委託 | 株式会社エイエイピー

詳しくは特設サイトへ! 

<https://diff-shizuoka.jp>

## II 静岡県主要経済指標の概況

### 需 要 面

#### 1 個人消費

##### (1) 大型小売店販売額

8月 = 39,920百万円

\*前年同月比： 5.0%増

(県内3百貨店、160スーパー合計)

<概況>

8月の大型小売店販売額は39,920百万円で、前年同月比 5.0%増となり、2か月ぶりに前年実績を上回った。

業態別にみると、百貨店（前年同月比 6.9%減）が2か月連続で前年実績を下回ったものの、スーパー（同 6.7%減）が2か月ぶりに前年実績を上回った。

商品別では、衣料品（同 6.2%減）が2か月連続、身の回り品（同 25.1%減）が12か月連続で前年実績を下回ったものの、飲食料品（同 6.9%増）が2か月ぶり、家庭用品（同 12.1%増）が2か月連続で前年実績を上回った。

なお、店舗数調整前の前年同月比は5.2%増と、8か月連続で前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
販売額(百万円)	38,659	34,996	38,742	36,018	37,407	38,043	39,061	39,920
前年同月比(%)	▲0.8	1.8	3.6	▲1.3	▲0.7	3.7	▲0.7	5.0
うち百貨店(%)	▲3.1	▲2.7	▲1.4	▲5.3	▲0.1	5.2	▲1.8	▲6.9
スーパー(%)	▲0.3	2.6	4.6	▲0.6	▲0.8	3.4	▲0.5	6.7
(参考1)全国前年同月比(%)	3.3	7.2	6.4	2.7	4.1	6.6	1.1	4.4
うち百貨店(%)	7.8	13.7	9.8	8.5	13.9	13.8	5.3	3.8
スーパー(%)	1.7	4.9	5.1	0.6	0.6	3.9	▲0.6	4.6
(参考2)県前年同月比(店舗数調整前)	1.8	4.3	6.2	1.1	0.6	5.0	0.6	5.2

(注1) 販売額は店舗数未調整、前年同月比は店舗数調整済、全月速報値

<資料>経済産業省

(注2) 令和2年3月に調査事業者の見直しを行ったため、前年同月比の計算についてはリンク係数処理済み

<商品別前年同月比の推移>

(単位：%)

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
衣料品	▲2.3	▲1.6	▲4.1	▲6.1	▲5.5	2.3	▲9.7	▲6.2
うち紳士服・洋品	▲4.8	0.0	▲5.6	▲3.2	▲4.8	4.9	▲10.2	▲3.7
婦人・子供服・洋品	▲0.4	▲1.6	▲3.3	▲6.6	▲5.3	1.9	▲10.1	▲6.6
身の回り品	▲20.6	▲17.0	▲1.8	▲18.4	▲22.2	▲5.8	▲21.6	▲25.1
飲食料品	0.3	2.7	4.6	▲0.2	0.1	3.7	0.0	6.9
家庭用品	▲3.4	▲0.3	10.5	1.1	2.6	▲4.1	1.1	12.1
うち家庭用電気機械器具	▲5.7	1.6	7.7	3.6	6.1	▲5.5	8.6	17.2

(注)店舗数調整済、全月速報値

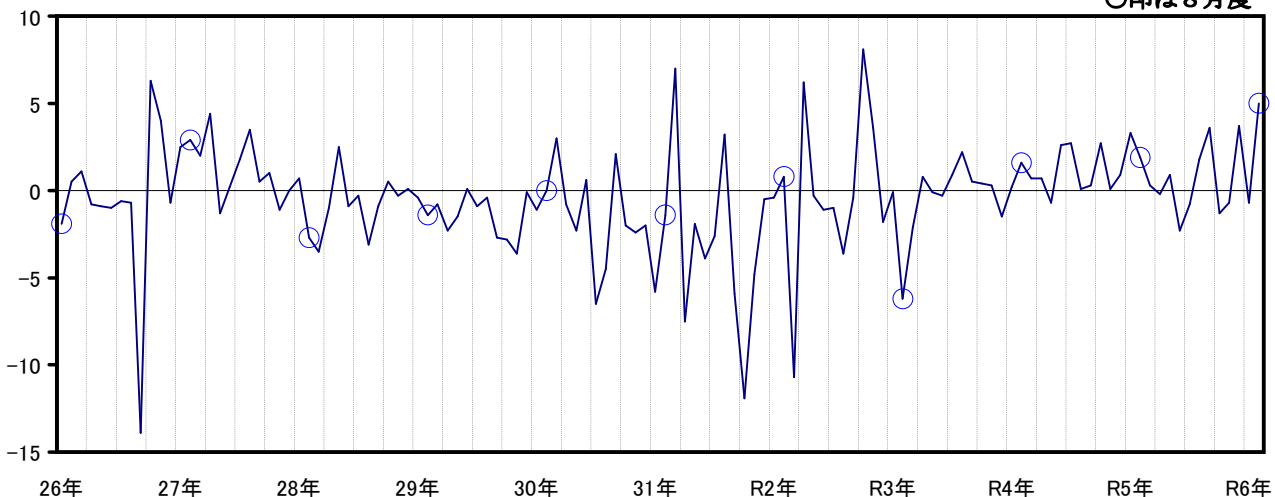
<資料>経済産業省

<過去10年間の推移>

大型小売店販売額前年同月比(%)

<資料>経済産業省

○印は8月度





## (2) 専門量販店等販売額

8月 = 84,904百万円

\*前年同月比：5.2%増

(県内93家電大型専門店、1,659コンビニエンスストア、611ドラッグストア、111ホームセンター合計)

### <概況>

8月の専門量販店等販売額は84,904百万円で、前年同月比5.2%増となり、32か月連続で前年実績を上回った。

業態別にみると、家電大型専門店(前年同月比8.6%増)が3か月連続、コンビニエンスストア(同0.8%増)が4か月連続、ドラッグストア(同7.4%増)が40か月連続、ホームセンター(同11.6%増)が2か月ぶりに前年実績を上回った。

### <最近の動き>

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
販売額(百万円)	74,586	70,910	80,428	75,755	77,410	78,430	85,399	84,904
前年同月比(%)	0.3	3.9	3.4	0.8	1.1	4.3	1.5	5.2
うち 家電大型専門店(%)	▲10.3	▲7.4	4.0	▲2.6	▲5.5	9.3	3.6	8.6
コンビニエンスストア(%)	▲0.1	3.6	▲0.5	▲0.7	0.3	0.9	0.2	0.8
ドラッグストア(%)	4.6	8.7	6.7	3.3	4.0	6.5	3.4	7.4
ホームセンター(%)	▲1.0	▲0.6	4.1	0.4	▲0.3	3.6	▲3.1	11.6
(参考)全国前年同月比(%)	1.6	5.6	4.1	2.5	2.8	5.0	1.7	3.8

(注1) 販売額、前年同月比は店舗数未調整

<資料>経済産業省

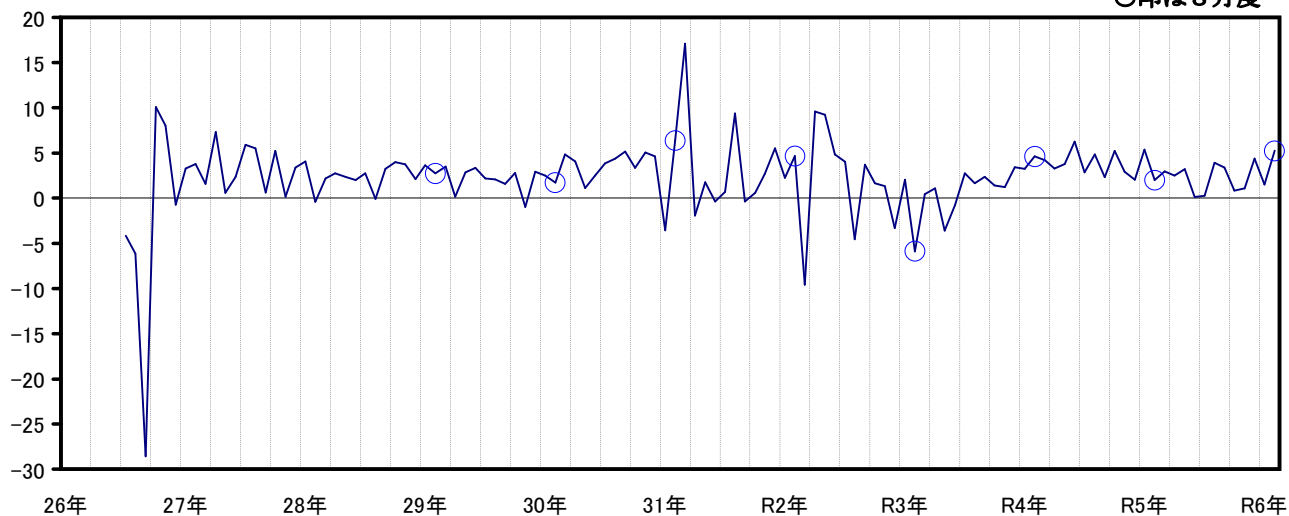
(注2) 平成28年7月からコンビニエンスストアの販売額を追加

### <過去10年間の推移>

専門量販店等販売額前年同月比(%)

<資料>経済産業省

○印は8月度



**(3) 自動車(新車)新規登録台数****8月 = 10,981 台**

\*前年同月比： 1.3%減

(乗用車、軽自動車合計)

## &lt;概況&gt;

8月の自動車(新車)新規登録台数は10,981台で、2か月ぶりに前年実績を下回った。  
 車種別にみると、乗用車(前年同月比 1.6%増)が2か月連続で前年実績を上回ったものの、  
 軽自動車(同 4.4%減)が2か月ぶりに前年実績を下回った。

## &lt;最近の動き&gt;

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
登録台数(台)	12,364	12,779	15,695	10,544	10,295	12,435	13,289	10,981
前年同月比(%)	▲13.7	▲19.4	▲20.9	▲11.5	▲8.8	▲4.4	9.7	▲1.3
(参考)全国前年同月比(%)	▲10.8	▲16.2	▲19.6	▲10.6	▲3.9	▲6.1	5.5	▲3.2

&lt;資料&gt;県税務課、日本自動車販売協会連合会

## &lt;車種別(新車)新規登録台数前年同月比の推移&gt;

(単位：%)

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全乗用車	▲13.7	▲19.4	▲20.9	▲11.5	▲8.8	▲4.4	9.7	▲1.3
乗用車	▲5.4	▲13.6	▲16.2	▲1.5	▲4.3	▲2.7	4.3	1.6
軽自動車	▲21.6	▲25.6	▲26.5	▲22.5	▲13.9	▲6.3	17.2	▲4.4

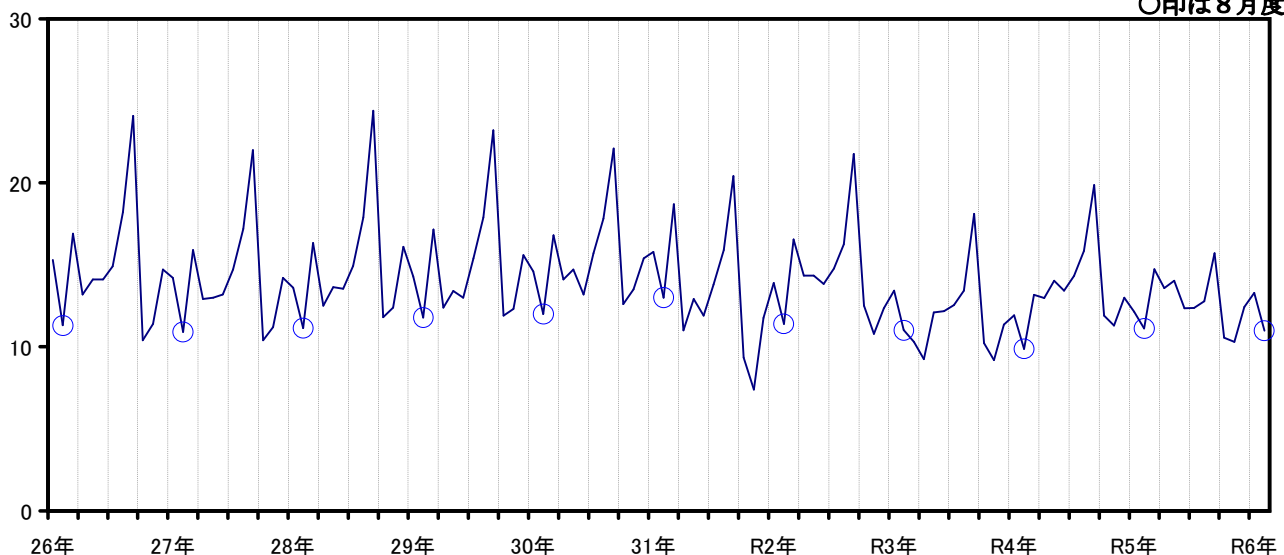
&lt;資料&gt;県税務課

## &lt;過去10年間の推移&gt;

自動車(新車)新規登録台数(千台)

&lt;資料&gt;県税務課

○印は8月度



(注)全国前年同月比は乗用車+軽乗用車

## 2 新設住宅着工戸数

8月 = 1,656 戸

\*前年同月比： 18.3%減

### <概況>

8月の新設住宅着工戸数は1,656戸で、前年同月比 18.3%減と、3か月連続で前年実績を下回った。

利用関係別にみると、持家（前年同月比 8.0%減）、分譲住宅（同 10.6%減）がいずれも3か月連続、貸家（同 31.7%減）が2か月ぶりに前年実績を下回った。

### <最近の動き>

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
戸数（戸）	1,316	1,552	1,598	1,750	2,078	1,409	1,638	1,656
前年同月比（%）	▲ 15.3	2.8	▲ 3.5	2.2	24.3	▲ 13.1	▲ 4.3	▲ 18.3
うち持家（%）	2.2	▲ 7.9	▲ 19.5	▲ 0.4	2.5	▲ 2.2	▲ 6.1	▲ 8.0
貸家（%）	▲ 12.1	41.0	15.6	64.1	▲ 9.2	▲ 24.2	34.7	▲ 31.7
分譲住宅（%）	▲ 47.2	17.3	▲ 7.8	▲ 44.5	115.5	▲ 19.5	▲ 50.9	▲ 10.6
(参考)全国前年同月比（%）	▲ 7.5	▲ 8.2	▲ 12.8	13.9	▲ 5.3	▲ 6.7	▲ 0.2	▲ 5.1

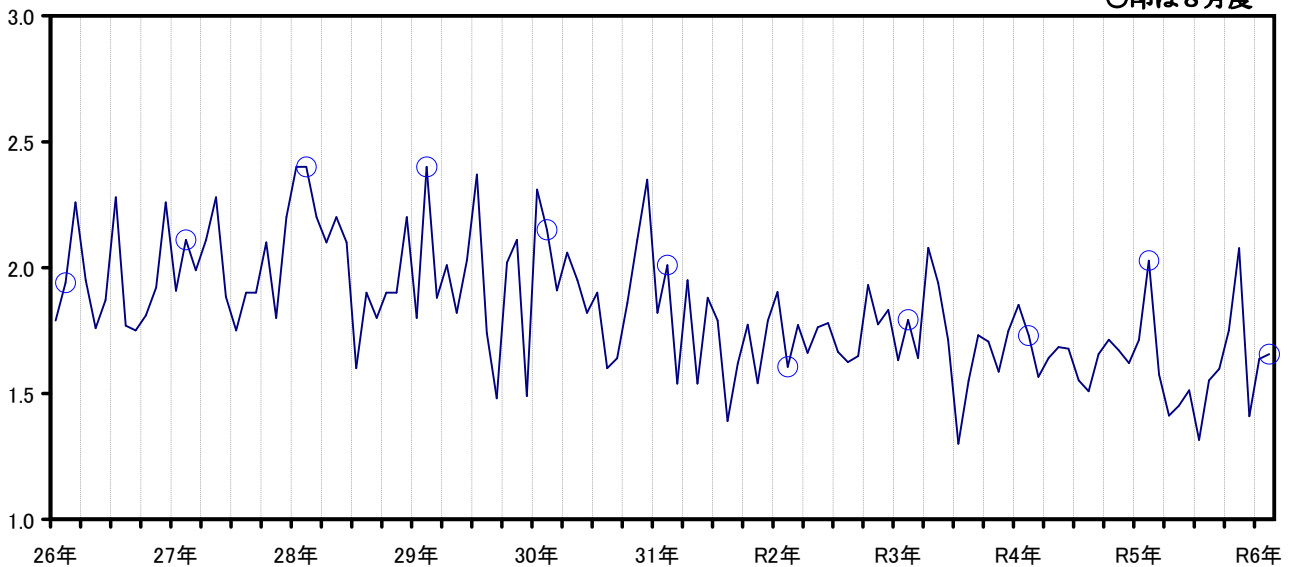
<資料>県住まいづくり課

### <過去10年間の推移>

新設住宅着工戸数(千戸)

<資料>県住まいづくり課

○印は8月度



### 3 公共工事請負金額

8 月 = 28,030百万円

\*前年同月比： 7.0%増

(建設保証会社保証実績)

#### <概況>

8月の公共工事の請負金額（工事場所ベース）は28,030百万円で、前年同月比 7.0%増となり、4か月連続で前年実績を上回った。また、取扱い件数（工事場所ベース）は723件で、前年同月比 4.2%減となり、2か月ぶりに前年実績を下回った。

#### <最近の動き>

	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
金額（百万円）	17,962	14,224	23,122	52,491	48,004	37,109	35,109	28,030
前年同月比（%）	65.5	▲ 26.1	▲ 23.0	▲ 3.7	18.1	3.7	29.2	7.0
年度累計前年同月比（%）	3.1	1.2	▲ 1.0	▲ 3.7	5.6	5.1	9.2	8.9
件数（件）	277	192	405	551	670	768	761	723
前年同月比（%）	▲ 8.0	▲ 39.2	▲ 35.4	10.2	9.5	▲ 9.0	0.1	▲ 4.2
年度累計前年同月比（%）	2.2	0.2	▲ 2.9	10.2	9.8	1.7	1.3	0.1

<資料>東日本建設業保証(株)静岡支店

#### <発注者別請負金額前年同月比の推移>

(単位：%)

	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
国	52.2	65.8	7.6	▲ 39.9	11.6	15.5	420.0	36.9
独立行政法人等	1,328.9	-	▲ 87.3	▲ 78.3	▲ 16.8	14.9	6.2	▲ 16.9
県	▲ 21.5	▲ 24.0	▲ 36.6	50.0	17.9	▲ 20.3	2.4	▲ 2.8
市町	187.5	▲ 59.7	▲ 21.8	23.3	53.9	15.4	19.2	2.5
地方公社	-	-	-	-	-	242.4	457.0	110.5
その他	▲ 48.2	▲ 24.2	17.5	▲ 38.0	▲ 59.0	▲ 21.8	683.9	104.9

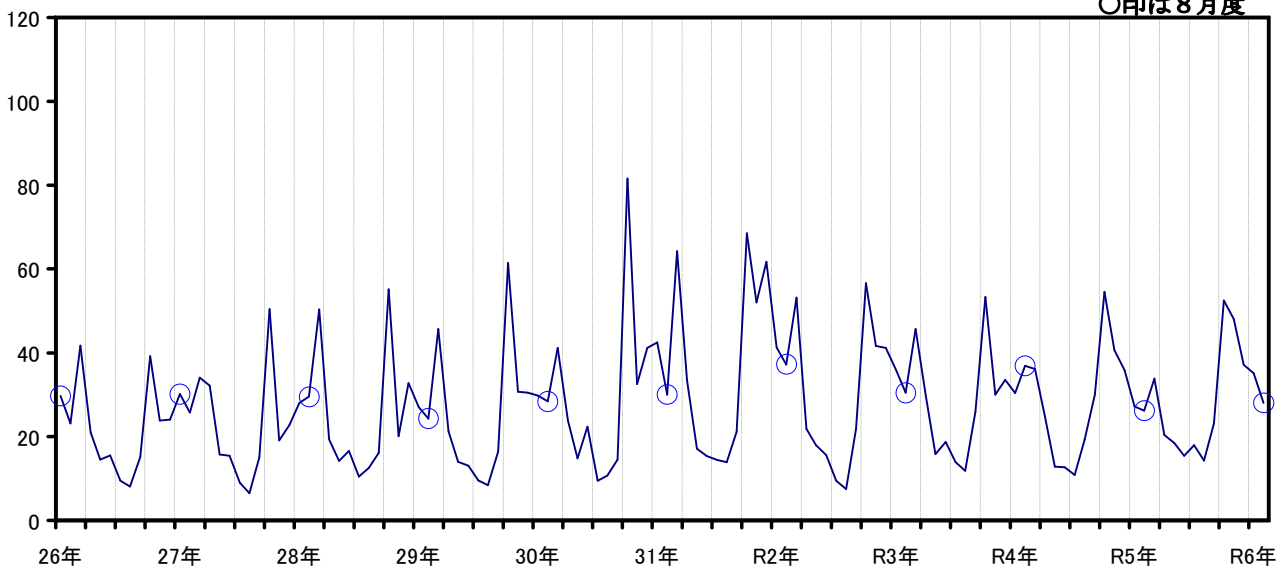
<資料>東日本建設業保証(株)静岡支店

#### <過去10年間の推移>

公共工事請負金額(十億円)

<資料>東日本建設業保証(株)静岡支店

○印は8月度



## 4 設備投資

### <概況>

令和5年度の設備投資（含む土地投資）、ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）は、製造業、非製造業、全産業においていずれも増加した。

令和6年度の設備投資（含む土地投資）は、製造業（前年度比 34.4%増）、非製造業（同 0.2%増）、全産業（同 18.1%増）においていずれも増加する計画となっている。また、ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）は、製造業（前年度比 19.6%増）、非製造業（同 1.2%増）、全産業（同 15.1%増）においていずれも増加する計画となっている。

8月の着工建築物床面積（非居住用）は67,266㎡で、前年同月比 19.8%減となり、2か月連続で前年実績を下回った。

### <企業短期経済観測調査結果>（前年度比%（ ）内は前回調査比修正率）

#### 設備投資（含む土地投資）

		R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
全産業	県	(▲2.9) 7.1	(4.5) 18.1
	全国	(▲0.2) 10.6	(4.8) 8.4
製造業	県	(▲6.5) 5.4	(2.9) 34.4
	全国	(▲2.5) 6.7	(5.7) 17.2
非製造業	県	(1.4) 9.0	(6.8) 0.2
	全国	(1.2) 12.8	(4.2) 3.5

#### ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）

		R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
全産業	県	(▲3.0) 8.1	(5.4) 15.1
	全国	(▲0.7) 9.4	(5.1) 10.6
製造業	県	(▲4.5) 8.2	(5.1) 19.6
	全国	(▲2.0) 6.5	(5.4) 13.0
非製造業	県	(1.9) 7.9	(6.6) 1.2
	全国	(0.7) 12.7	(4.8) 8.1

（注1）平成29年3月調査分から半期計数の掲載を取り止め、年度計数のみを掲載

（注2）平成29年3月調査分から「ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）」を追加

<資料>日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果(令和6年6月調査)」

日本銀行調査統計局「全国企業短期経済観測調査」(令和6年6月調査)」

### <最近の動き>

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
着工建築物床面積（非居住用）（㎡）	85,946	263,055	68,223	92,388	142,074	155,246	61,293	67,266
前年同月比（%）	▲27.8	302.5	▲36.4	18.4	5.7	11.7	▲41.7	▲19.8
（参考）全国前年同月比（%）	▲16.1	▲13.0	15.7	▲15.8	▲11.8	7.8	▲8.8	▲13.4

（注3）着工建築物床面積は公共と民間の合計のうち、非居住用

<資料>国土交通省

### <参考 県内企業の業況判断D. I. >

		R6年3月	R6年6月	R6年9月 (予測)
全産業		7	5	3
	製造業	▲1	▲8	▲4
	非製造業	14	17	9
（参考）全国・全産業		12	12	10

（注4）業況判断D. I. : 「良い」-「悪い」回答社数構成比%ポイント

<資料> 日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果(令和6年6月調査)」

5 輸出

8 月 = 206,954百万円

\*前年同月比： 3.9%増

(清水税関支署管内通関実績)

<概況>

8月の清水税関支署管内の輸出総額は206,954百万円で、前年同月比 3.9%増となり、5か月連続で前年実績を上回った。

主要な品目別にみると、原動機（前年同月比 28.2%減）が11か月連続、科学光学機器（同 10.0%減）が8か月ぶりに前年実績を下回ったものの、エアコン（同 21.4%増）が3か月連続、自動車（同 14.1%増）が5か月連続、自動車の部分品（同 4.1%増）が14か月連続、二輪自動車類（同 23.2%増）が2か月連続で前年実績を上回った。

地域別にみると、米国向け（同 1.3%減）が5か月連続、EU向け（同 10.5%減）が6か月連続で前年実績を下回ったものの、アジア向け（同 10.5%増）が6か月連続で前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
輸出総額(百万円)	188,141	226,334	225,732	225,721	194,641	226,638	245,526	206,954
前年同月比(%)	5.0	7.6	▲4.1	0.4	1.4	1.1	4.8	3.9
(参考)全国前年同月比(%)	11.9	7.8	7.3	8.3	13.5	5.4	10.3	5.6

<資料>清水税関支署

<主要品目別前年同月比の推移>

(単位:%)

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
原動機	▲19.3	▲16.8	▲10.6	▲37.0	▲24.0	▲33.0	▲22.0	▲28.2
エアコン	▲74.3	▲74.0	▲73.9	▲59.9	▲31.2	8.9	1.2	21.4
自動車	45.7	103.4	▲24.4	46.8	25.4	14.9	2.8	14.1
自動車の部分品	16.4	41.9	12.0	18.8	10.4	17.1	13.0	4.1
二輪自動車類	10.3	29.5	▲10.7	6.9	4.7	▲9.1	18.0	23.2
科学光学機器	4.2	15.0	8.8	23.3	8.8	25.9	27.7	▲10.0

<資料>清水税関支署

<地域別前年同月比の推移>

(単位:%)

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
アジア	12.0	▲0.8	5.5	13.0	17.0	6.6	17.3	10.5
米国	▲12.7	0.4	5.6	▲16.9	▲6.1	▲4.9	▲5.8	▲1.3
EU	8.6	25.7	▲27.0	▲2.8	▲8.2	▲9.4	▲11.6	▲10.5

<資料>清水税関支署

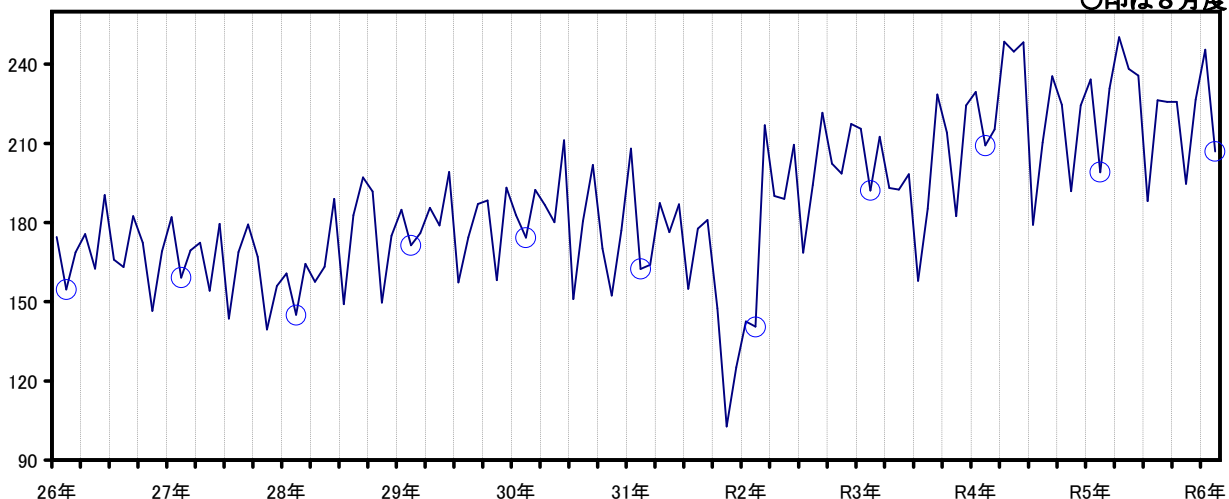
(注) 管内とは、清水港(焼津、沼津、浜松、興津の各出張所及び下田監視所含む)、田子の浦港、御前崎港、静岡空港の4つをいう。  
なお、数値は、通関手続きが行われた金額である。輸入も同様。

<過去10年間の推移>

清水税関支署管内通関実績輸出額(十億円)

<資料>清水税関支署

○印は8月度



## 6 輸入

8 月 = 112,253百万円

\*前年同月比： 4.9%増

(清水税関支署管内通関実績)

### <概況>

8月の清水税関支署管内の輸入総額は112,253百万円で、前年同月比 4.9%増となり、2か月連続で前年実績を上回った。

主要な品目別にみると、木材（前年同月比 23.0%減）、パルプ（同 21.1%減）がいずれも2か月ぶり、原動機（同 3.2%減）が9か月ぶり、自動車の部分品（同 10.0%減）が17か月ぶりに前年実績を下回ったものの、魚介類及び同調製品（同 5.4%増）が2か月連続、紙類及び同製品（同 10.7%増）が5か月連続で前年実績を上回った。

地域別では、アジア向け（同 5.9%減）が2か月ぶりに前年実績を下回ったものの、米国向け（同 23.0%増）が4か月ぶり、EU向け（同 24.9%増）が2か月連続で前年実績を上回った。

### <最近の動き>

	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
輸入総額(百万円)	148,198	110,710	102,906	121,307	130,649	111,351	124,794	112,253
前年同月比(%)	8.6	▲ 16.8	▲ 22.8	▲ 1.4	6.8	▲ 10.5	12.0	4.9
(参考)全国前年同月比(%)	▲ 9.6	0.5	▲ 4.9	8.3	9.5	3.2	16.6	2.3

### <主要品目別前年同月比の推移>

(単位:%)

	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
魚介類及び同調製品	▲ 11.1	10.5	▲ 6.6	▲ 47.8	11.3	▲ 2.0	37.5	5.4
木 材	▲ 37.0	45.0	▲ 8.2	▲ 17.4	▲ 6.0	▲ 19.1	24.6	▲ 23.0
パ ル プ	▲ 50.9	8.1	▲ 18.2	20.3	▲ 22.8	▲ 4.2	95.3	▲ 21.1
紙 類 及 び 同 製 品	33.6	▲ 18.8	▲ 12.4	60.1	22.0	12.0	22.5	10.7
原 動 機	36.2	64.3	20.7	42.9	67.0	30.9	106.5	▲ 3.2
自 動 車 の 部 分 品	39.0	39.9	31.9	66.8	49.2	4.7	4.2	▲ 10.0

<資料>清水税関支署

### <地域別前年同月比の推移>

(単位:%)

	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
ア ジ ア	▲ 12.5	4.6	▲ 27.1	17.9	12.5	▲ 5.2	5.6	▲ 5.9
米 国	353.9	▲ 72.3	15.1	11.3	▲ 20.0	▲ 6.9	▲ 31.5	23.0
E U	▲ 42.9	15.6	24.5	▲ 43.5	26.3	▲ 4.1	16.4	24.9

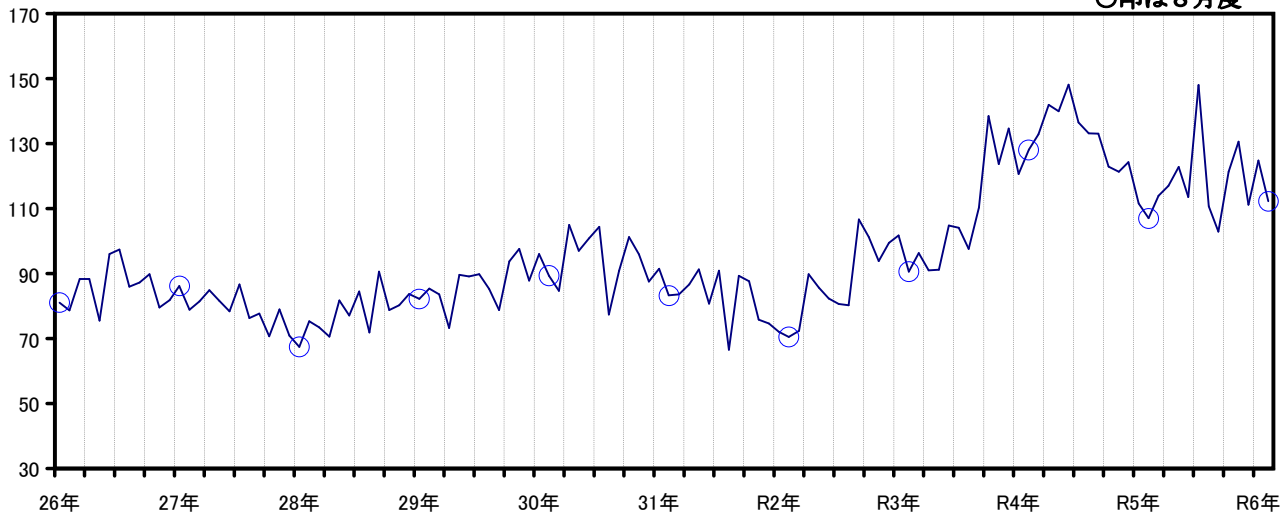
<資料>清水税関支署

### <過去10年間の推移>

清水税関支署管内通関実績輸入額(十億円)

<資料>清水税関支署

○印は8月度



# 生 産 面

## 1 生 産

### (1) 鉱工業生産指数

8 月 = 95.0

(令和2年=100、鉱工業総合、季節調整済指数)

\*前月比(季節調整済指数) : 4.6%減

\*前年同月比(原指数) : 3.6%減

#### <概況>

8月の鉱工業生産指数(総合)は95.0(季節調整済指数)で、前月比は4.6%減と、2か月ぶりに減少した。また、前年同月比(原指数)は3.6%減と、2か月ぶりに前年水準を下回った。業種別にみると、化学(前年同月比15.6%増)が3か月ぶり、パルプ・紙・紙加工品(同2.3%増)が5か月連続で前年水準を上回ったものの、はん用・生産用・業務用機械(同14.9%減)が4か月連続、電気機械(同3.7%減)、輸送機械(同11.7%減)、食料品・たばこ(同0.7%減)がいずれも2か月ぶりに前年水準を下回った。

#### <最近の動き>

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
指 数	91.5	98.2	93.5	96.3	105.4	96.8	99.6	95.0
前 月 比 (%)	▲ 8.0	7.3	▲ 4.8	3.0	9.4	▲ 8.2	2.9	▲ 4.6
前 年 同 月 比 (%)	▲ 3.1	3.3	▲ 8.6	▲ 1.4	4.7	▲ 9.2	2.7	▲ 3.6
(参考)全国前年同月比(%)	▲ 1.5	▲ 3.9	▲ 6.2	▲ 1.8	1.1	▲ 7.9	2.9	▲ 4.9

(注)令和2年=100、鉱工業総合、指数:季節調整済、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課、経済産業省

#### <県内業種別鉱工業生産指数前年同月比の推移>

(単位:%)

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
はん用・生産用・業務用機械工業	1.5	24.9	▲ 13.5	2.0	▲ 11.2	▲ 12.7	▲ 5.4	▲ 14.9
電 気 機 械 工 業	▲ 6.6	▲ 8.3	▲ 23.3	▲ 14.1	▲ 8.1	▲ 19.1	9.0	▲ 3.7
輸 送 機 械 工 業	▲ 2.0	9.5	▲ 4.3	6.6	12.5	▲ 4.2	5.9	▲ 11.7
化 学 工 業	2.3	7.5	▲ 4.1	8.5	21.2	▲ 12.1	▲ 6.3	15.6
パルプ・紙・紙加工品工業	0.8	1.6	▲ 3.7	0.2	2.9	3.2	4.1	2.3
食料品・たばこ工業	▲ 7.6	▲ 1.8	▲ 5.8	▲ 4.4	5.4	▲ 8.9	1.1	▲ 0.7

(注)令和2年=100、鉱工業総合、前年同月比:原指数

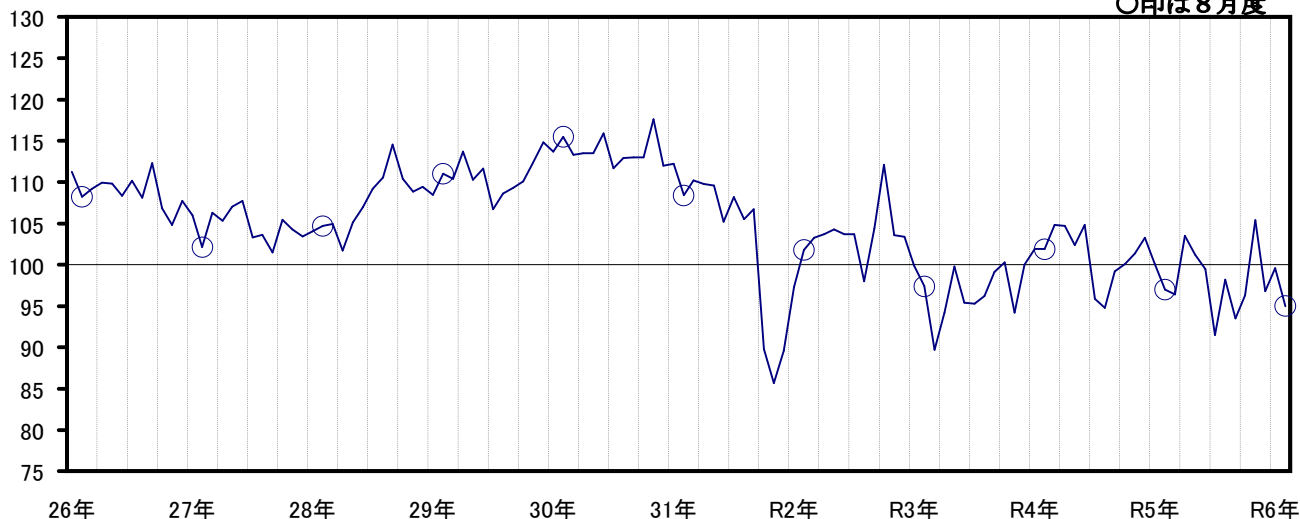
<資料>県統計調査課

#### <過去10年間の推移>

鉱工業生産指数(総合、令和2年=100)

<資料>県統計調査課

○印は8月度





(2) 鋳工業在庫指数

8 月 = 107.7

(令和 2 年=100、鋳工業総合、季節調整済指数)

\*前月比(季節調整済指数) : 3.5%増

\*前年同月比(原指数) : 2.2%増

<概況>

8月の鋳工業在庫指数(総合)は107.7(季節調整済指数)で、前月比は3.5%増と、3か月ぶりに増加した。また、前年同月比(原指数)は2.2%増と、2か月連続で前年水準を上回った。  
 なお、在庫動向を在庫循環図で見ると、今期は「在庫調整局面(景気後退期)」に該当する。  
 業種別にみると、はん用・生産用・業務用機械(前年同月比 0.9%減)が3か月連続、電気機械(同 17.3%減)が12か月連続で前年水準を下回ったものの、輸送機械(同 14.9%増)が5か月連続、化学(同 1.2%増)が12か月ぶり、パルプ・紙・紙加工品(同 2.7%増)が3か月連続、食料品・たばこ(同 8.0%増)が2か月連続で前年水準を上回った。

<最近の動き>

	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
指数	101.9	103.9	105.9	106.2	107.7	105.3	104.1	107.7
前月比(%)	▲ 3.0	2.0	1.9	0.3	1.4	▲ 2.2	▲ 1.1	3.5
前年同月比(%)	▲ 1.4	1.0	0.6	0.5	▲ 0.6	▲ 2.6	1.2	2.2
(参考)全国前年同月比(%)	▲ 1.8	▲ 1.7	▲ 1.0	▲ 2.4	▲ 2.1	▲ 2.7	▲ 2.5	▲ 2.2

(注) 令和 2 年=100、鋳工業総合、指数:季節調整済、前年同月比:原指数

<資料> 県統計調査課、経済産業省

<県内業種別鋳工業在庫指数前年同月比の推移>

(単位:%)

	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
はん用・生産用・業務用機械工業	7.7	31.2	8.4	3.5	1.3	▲ 0.3	▲ 1.3	▲ 0.9
電気機械工業	▲ 4.0	▲ 0.4	▲ 4.3	▲ 7.7	▲ 10.6	▲ 19.0	▲ 19.2	▲ 17.3
輸送機械工業	▲ 7.4	▲ 20.0	▲ 8.7	2.4	13.3	3.2	26.6	14.9
化学工業	▲ 13.2	▲ 3.7	▲ 0.6	▲ 1.9	▲ 4.8	▲ 6.6	▲ 4.1	1.2
パルプ・紙・紙加工品工業	2.2	1.1	2.3	▲ 1.8	▲ 1.7	3.4	1.0	2.7
食料品・たばこ工業	3.4	▲ 0.8	1.8	▲ 1.0	▲ 5.9	▲ 2.3	3.1	8.0

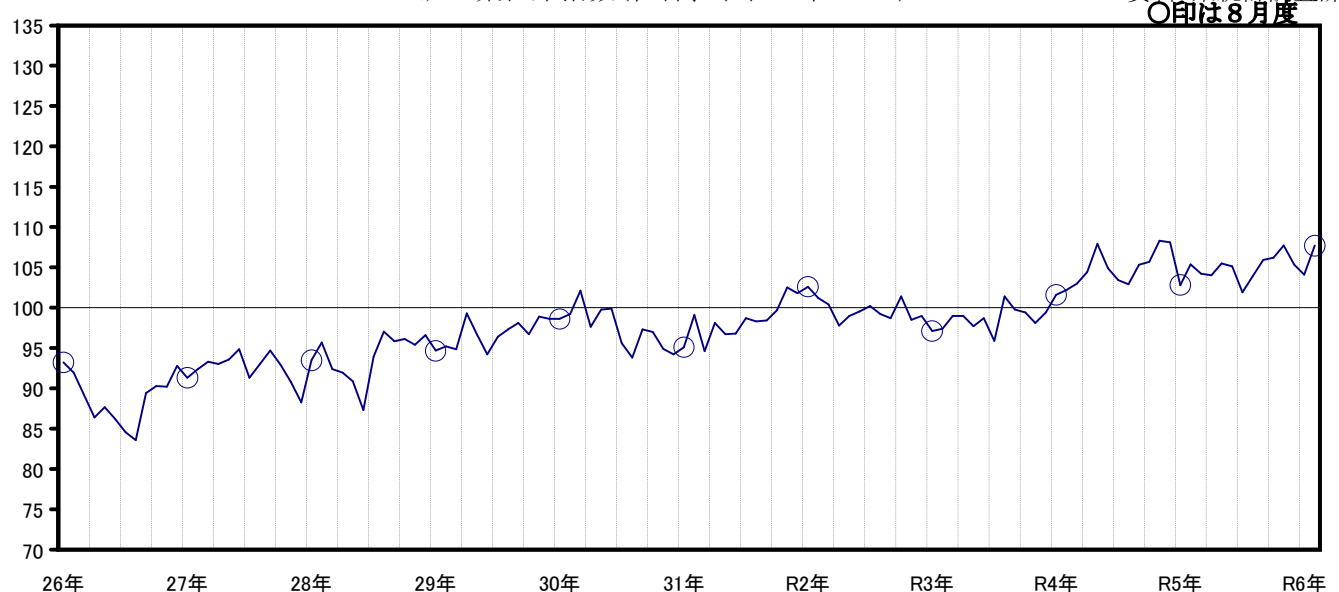
(注) 令和 2 年=100、鋳工業総合、前年同月比:原指数

<資料> 県統計調査課

<過去10年間の推移>

鋳工業在庫指数(総合、令和 2 年=100)

<資料> 県統計調査課



# 雇 用 面

## 1 雇 用

### (1) 有効求人倍率

**8 月 = 1.12倍**

\*前月比 (季節調整値) : 0.03ポイント増

(季節調整値、学卒を除き、パートタイムを含む)

#### <概 況>

8月の有効求人倍率(季節調整値、学卒を除き、パートタイムを含む)は1.12倍となり、前月を0.03ポイント上回った。43か月連続で1倍台となった。また、全国値を0.11ポイント下回った。新規求人(学卒、パートタイムを除く)(前年同月比4.1%増)は2か月連続で前年実績を上回った。

産業別にみると、建設業(前年同月比7.6%減)、製造業(同12.1%減)、サービス業(他に分類されないもの)(同12.9%減)がいずれも2か月ぶり、運輸業・郵便業(同1.1%減)が2か月連続で前年実績を下回ったものの、情報通信業(同50.8%増)が11か月連続、卸売業・小売業(同62.6%増)が6か月ぶり、医療・福祉(同3.6%増)が8か月ぶりに前年実績を上回った。

#### <最近の動き>

(単位:倍)

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
県	1.21	1.20	1.18	1.15	1.11	1.09	1.09	1.12
全 国	1.27	1.26	1.28	1.26	1.24	1.23	1.24	1.23

(注)季節調整値、学卒を除き、パートタイムを含む

#### <産業別新規求人前年同月比の推移>

(単位:%)

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
建 設 業	2.5	7.5	▲2.5	▲2.6	0.5	▲11.8	4.8	▲7.6
製 造 業	▲7.6	▲9.5	▲6.2	▲11.3	▲13.9	▲13.5	5.5	▲12.1
情 報 通 信 業	26.8	8.0	40.7	24.7	37.4	44.0	16.6	50.8
運 輸 業 ・ 郵 便 業	▲13.9	10.6	14.2	▲16.7	▲7.4	4.0	▲9.2	▲1.1
卸 売 業 ・ 小 売 業	96.2	1.8	▲51.3	▲10.3	▲6.4	▲56.5	▲4.1	62.6
医 療 ・ 福 祉	▲8.0	▲3.0	▲1.8	▲7.7	▲2.6	▲0.7	▲5.7	3.6
サービス業(他に分類されないもの)	▲12.7	▲2.9	▲5.8	▲9.3	▲2.1	▲17.7	2.7	▲12.9
合 計	3.9	▲0.2	▲8.3	▲5.7	▲3.9	▲16.0	0.6	4.1

(注)学卒、パートタイムを除く

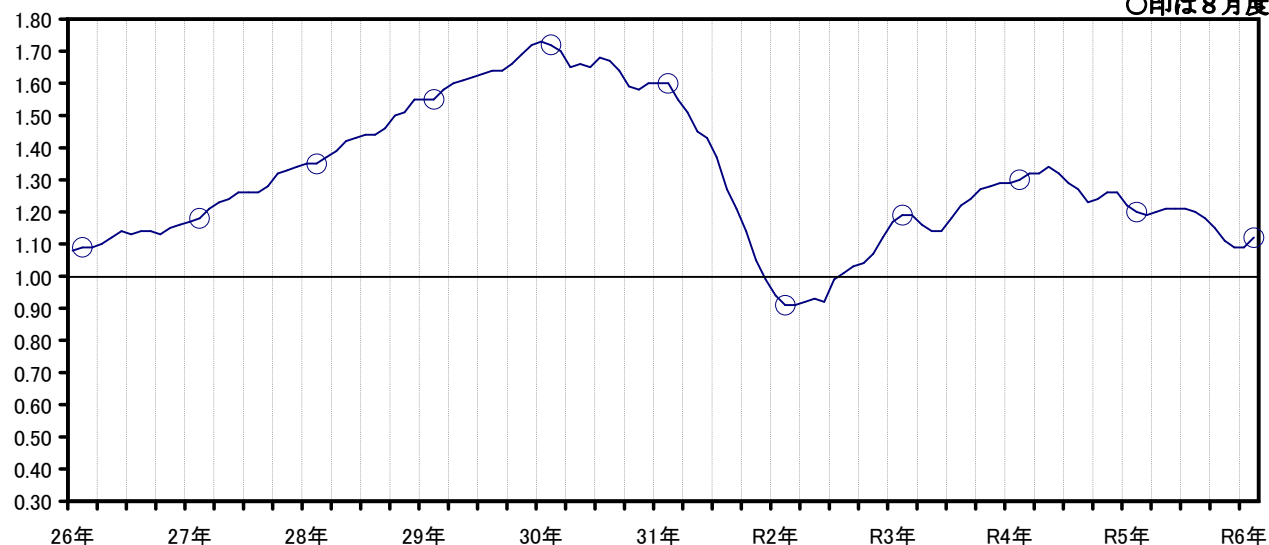
<資料>厚生労働省

#### <過去10年間の推移>

有効求人倍率(学卒を除き、パートタイムを含む)(倍)

<資料>厚生労働省

○印は8月度



(2) 雇用保険受給者実人員

8月 = 13,588人

\*前月比: 2.0%減

\*前年同月比: 1.9%増

<概況>

8月の雇用保険受給者実人員は13,588人で、前月比は2.0%減と、5か月ぶりに前月を下回った。また、前年同月比は1.9%増と17か月連続で前年実績を上回った。

完全失業率(全国)は2.5%と前月から0.2ポイント改善した。

静岡県(令和6年4~6月)の完全失業率は2.5%で、前期(令和6年1~3月)から0.3ポイント悪化した。

<最近の動き>

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
実人員(人)	11,466	11,160	10,594	11,190	12,153	12,470	13,862	13,588
前月比(%)	▲1.1	▲2.7	▲5.1	5.6	8.6	2.6	11.2	▲2.0
前年同月比(%)	8.9	9.6	2.8	11.5	12.2	3.3	9.1	1.9
(参考)全国前年同月比(%)	5.6	5.7	0.6	6.6	4.3	▲1.2	4.6	▲2.7

<資料>厚生労働省

<参考 完全失業率(全国)の推移>

	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
完全失業率(全国)(%)	2.4	2.6	2.6	2.6	2.6	2.5	2.7	2.5

(注)季節調整値

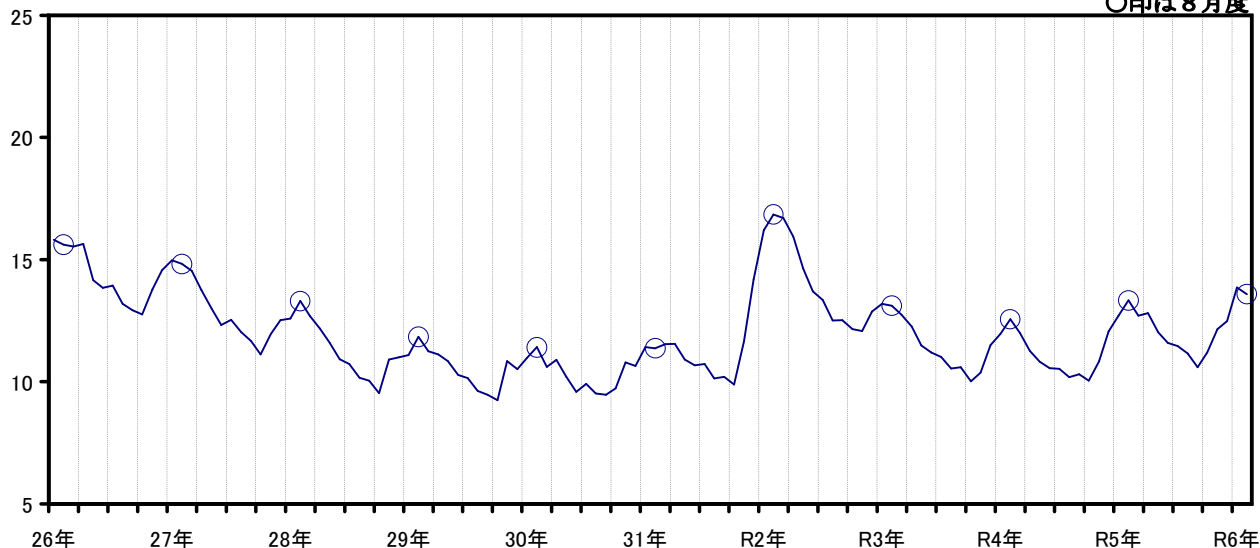
<資料>総務省統計局

<過去10年間の推移>

雇用保険受給者実人員(千人)

<資料>厚生労働省

○印は8月度



### (3) 所定外労働時間指数

7月 = 124.5

\*前月比(季節調整済指数): 3.0%減

(令和2年=100、事業所規模30人以上、調査産業計、季節調整済) \*前年同月比(原指数) : 5.9%増

#### <概況>

7月の所定外労働時間指数(事業所規模30人以上、調査産業計)は124.5(季節調整済指数)で、2か月連続で前月を下回った。また、前年同月比(原指数)は5.9%増と、7か月連続で前年実績を上回った。

業種別にみると、建設業(前年同月比15.6%減)が5か月連続、運輸業・郵便業(同26.1%減)が7か月連続、医療・福祉(同15.9%減)が9か月連続で前年実績を下回ったものの、製造業(同2.8%増)が2か月ぶり、情報通信業(同16.6%減)が9か月ぶり、卸売業・小売業(同4.5%増)が2か月連続、その他のサービス業(同27.1%増)が7か月連続で前年実績を上回った。

#### <最近の動き>

	R5年12月	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
指数	119.1	126.5	117.5	116.2	127.4	133.3	128.3	124.5
前月比(%)	▲1.4	6.2	▲7.1	▲1.1	9.6	4.6	▲3.8	▲3.0
前年同月比(%)	▲1.5	7.4	2.5	1.6	8.7	13.0	4.8	5.9
(参考)全国前年同月比(%)	▲4.0	▲4.2	▲2.5	▲1.6	▲3.2	▲1.7	▲2.5	▲0.8

\*令和2年=100、事業所規模30人以上、調査産業計、指数:季節調整済指数、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課

#### <県内業種別所定外労働時間指数前年同月比の推移>

(単位:%)

	R5年12月	R6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
建設業	▲22.7	0.0	2.6	▲12.7	▲16.0	▲11.8	▲11.9	▲15.6
製造業	2.6	▲0.7	0.0	▲4.8	▲4.0	2.2	▲2.7	2.8
情報通信業	▲11.7	▲30.9	▲44.9	▲37.2	▲14.7	▲40.1	▲54.0	16.6
運輸業・郵便業	11.6	▲15.8	▲18.0	▲16.4	▲18.0	▲9.1	▲19.1	▲26.1
卸売業・小売業	▲6.8	▲3.9	▲6.0	▲3.0	▲9.9	0.0	4.9	4.5
医療・福祉	▲20.5	▲27.2	▲18.8	▲1.4	▲4.3	▲11.6	▲26.6	▲15.9
その他のサービス業	▲22.2	35.4	15.3	24.8	9.7	30.7	31.8	27.1
調査産業計	▲1.5	7.4	2.5	1.6	8.7	13.0	4.8	5.9

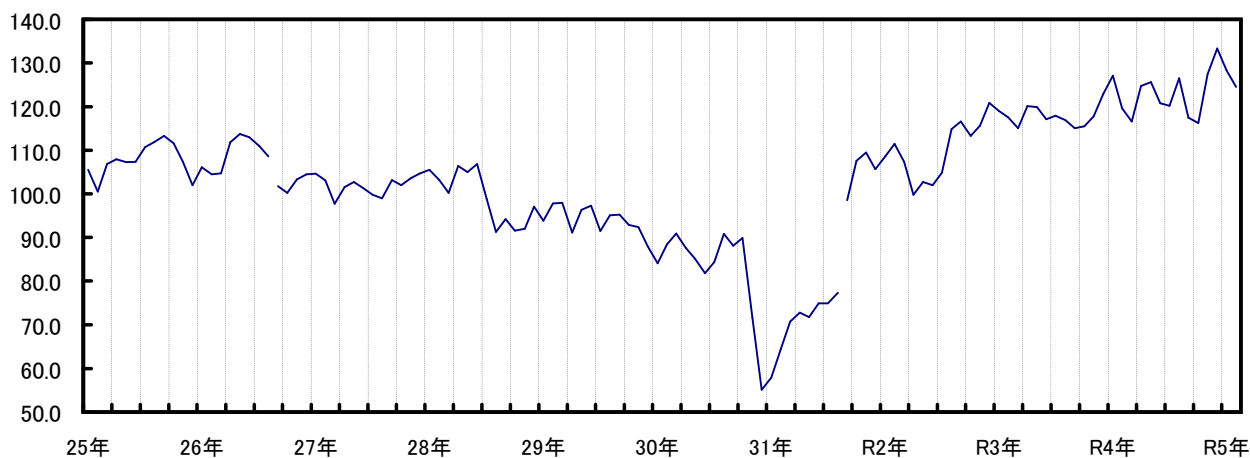
\*令和2年=100、事業所規模30人以上、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課

#### <過去10年間の推移>

所定外労働時間指数(事業所規模30人以上、令和2年=100)

<資料>県統計調査課



## そ の 他

### 1 物 価

#### 国内企業物価指数

9 月 = 123.1

\*前 月 比: 0.0%上昇

(令和2年=100)

\*前年同月比: 2.8%上昇

#### <概 況>

9月の国内企業物価指数は123.1となり、前月と同水準であった。また、前年同月比は2.8%の上昇となった。

	R 6年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
国内企業物価指数	120.5	120.9	121.5	122.4	122.7	123.3	123.1	123.1
前 月 比 (%)	0.2	0.3	0.5	0.7	0.2	0.5	▲ 0.2	0.0
前年同月比 (%)	0.7	0.9	0.9	2.3	2.6	3.0	2.6	2.8

<資料>日本銀行

### 2 金 融

#### (1) 県内金融機関貸出残高

8 月 = 142,956億円

\*前 月 比: 0.3%増

(銀行、信用金庫)

\*前年同月比: 0.7%増

#### <概 況>

8月末の県内の銀行と信用金庫の貸出残高は142,956億円で、前月比とは0.3%の増加となった。また、前年同月比は0.7%の増加となった。

	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
貸出残高(億円)	142,309	142,386	143,735	142,010	142,324	142,969	142,553	142,956
前 月 比 (%)	▲ 0.8	0.1	0.9	▲ 1.2	0.2	0.5	▲ 0.3	0.3
前年同月比 (%)	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 0.5	▲ 1.1	▲ 0.4	0.2	0.2	0.7

<資料>日本銀行静岡支店

#### (2) 貸出約定金利

8 月 = 1.279%

\*前 月 差: 0.011ポイント増

(県内地銀4行総平均)

\*前年同月差: 0.010ポイント増

#### <概 況>

8月の県内地銀4行総平均の貸出約定金利(総合)は1.279%で、前月から0.011ポイントのプラスとなった。なお、前年同月差は0.010ポイントのプラスとなった。

	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
貸出約定金利 (%)	1.254	1.253	1.256	1.262	1.272	1.266	1.268	1.279
前月差(ポイント)	0.000	▲ 0.001	0.003	0.006	0.010	▲ 0.006	0.002	0.011
前年同月差(ポイント)	▲ 0.044	▲ 0.043	▲ 0.036	▲ 0.029	▲ 0.014	▲ 0.013	▲ 0.004	0.010

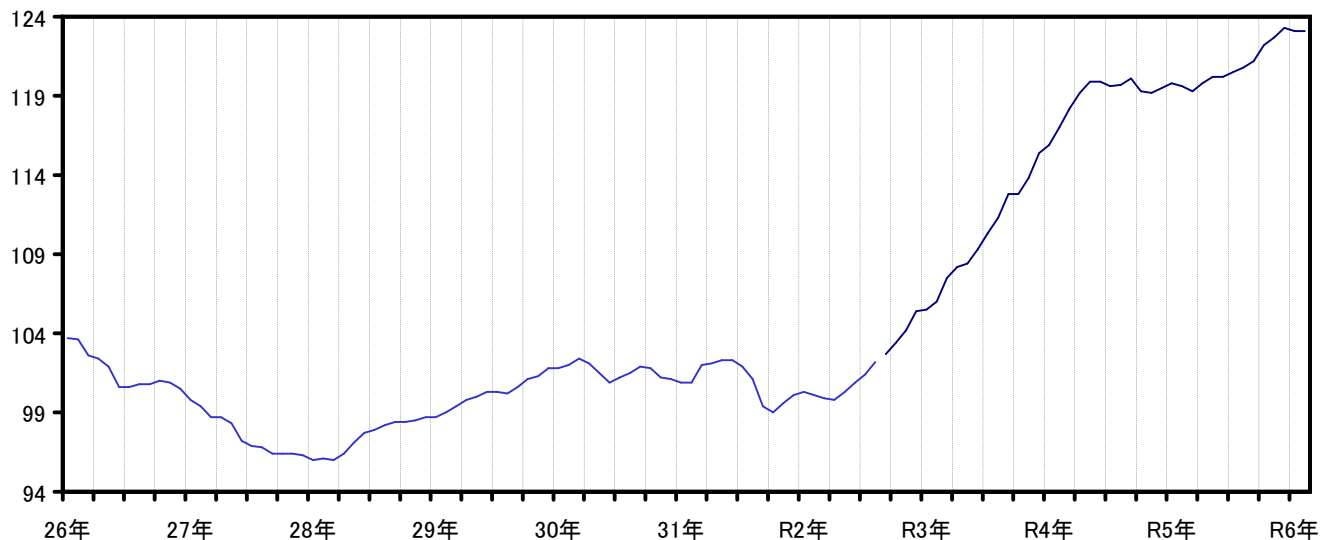
(注) 貸出約定金利は、金融庁報告ベースに過去に遡及して変更

<資料>日本銀行静岡支店

<過去10年間の推移>

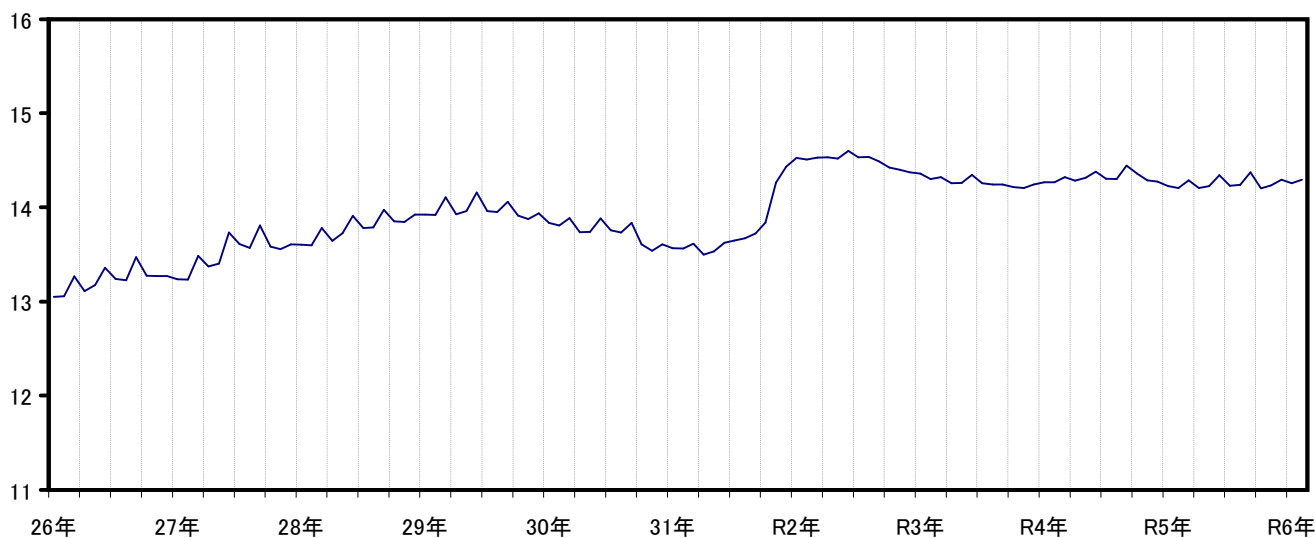
国内企業物価指数(令和2年=100)

<資料>日本銀行



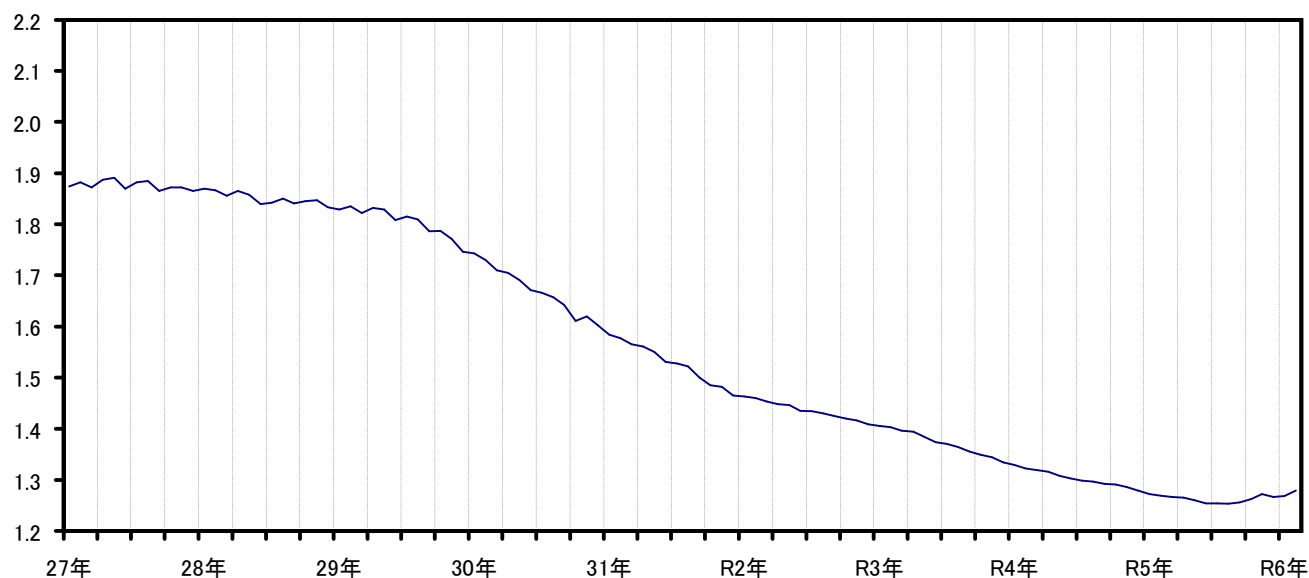
県内金融機関貸出残高(兆円)

<資料>日本銀行静岡支店



県内地銀平均貸出約定金利(%)

<資料>日本銀行静岡支店



**(3) 信用保証協会保証金額****8月 = 14,037百万円**

\*前年同月比： 47.3%減

## &lt;概況&gt;

8月の保証承諾は、金額は14,037百万円（前年同月比 47.3%減）と前年実績を下回り、件数は1,387件（同 29.6%減）と前年実績を下回った。

	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
保証金額（百万円）	21,251	24,291	39,164	16,255	21,666	30,317	22,931	14,037
前年同月比（%）	20.1	10.8	8.9	5.6	▲ 5.2	6.8	▲ 9.6	▲ 47.3
保証件数（件）	1,535	1,794	2,561	1,369	1,711	2,159	1,803	1,387
前年同月比（%）	10.2	6.7	4.2	5.1	4.5	4.5	4.2	▲ 29.6

&lt;資料&gt;県信用保証協会

**(4) 円相場****9月 = 143.38円/ドル**

\*前月差： 2.85円高

(東京・銀行間直物中心・平均)

\*前年同月差： 4.29円高

## &lt;概況&gt;

8月の東京外国為替市場での対ドル平均円相場（銀行間直物）は143.38円で、前月と比べて2.85円の円高となり、2か月連続で円高となった。

## &lt;最近の動き&gt;

	R 6年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
平均相場（円）	149.42	149.63	153.43	156.13	157.82	158.06	146.23	143.38
前月差（円）	2.85	0.21	3.80	2.70	1.69	0.24	▲ 11.83	▲ 2.85
前年同月差（円）	16.74	15.78	20.10	18.76	16.63	16.85	1.46	▲ 4.29

▲…円高

(注)東京外国為替相場・銀行間直物中心相場・平均

**3 企業経営****企業倒産件数****9月 = 21件**

\*前年同月比： 32.2%減

## &lt;概況&gt;

9月の負債総額 1,000万円以上の企業倒産は、件数は21件（前年同月比 32.2%減）と前年実績を下回り、負債総額は2,843百万円（同 70.6%増）と前年実績を上回った。

原因別にみると、販売不振を原因とするいわゆる「不況型倒産」が21件と全体の100.0%を占め、26か月連続で50%以上となっている。

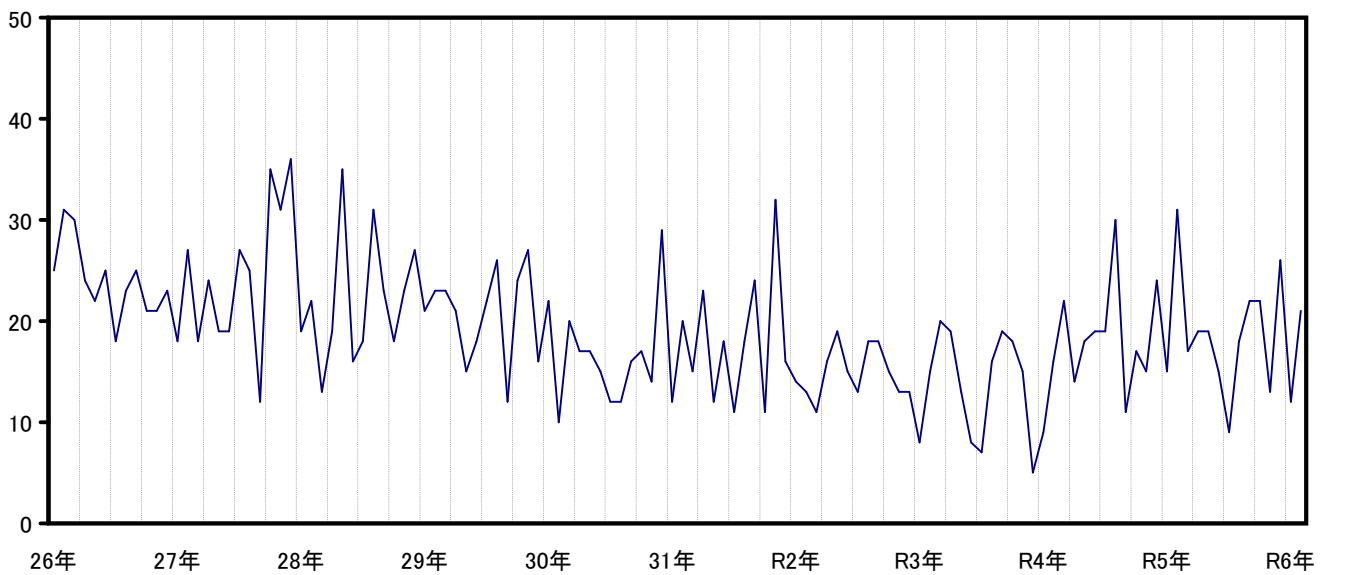
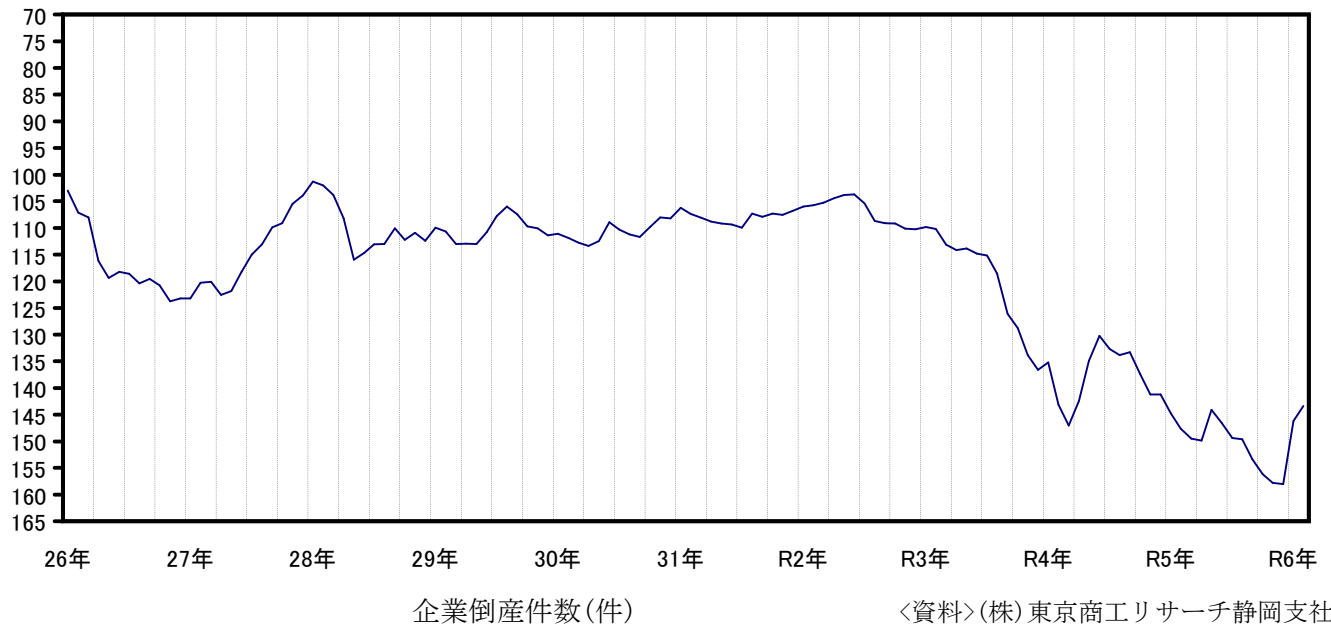
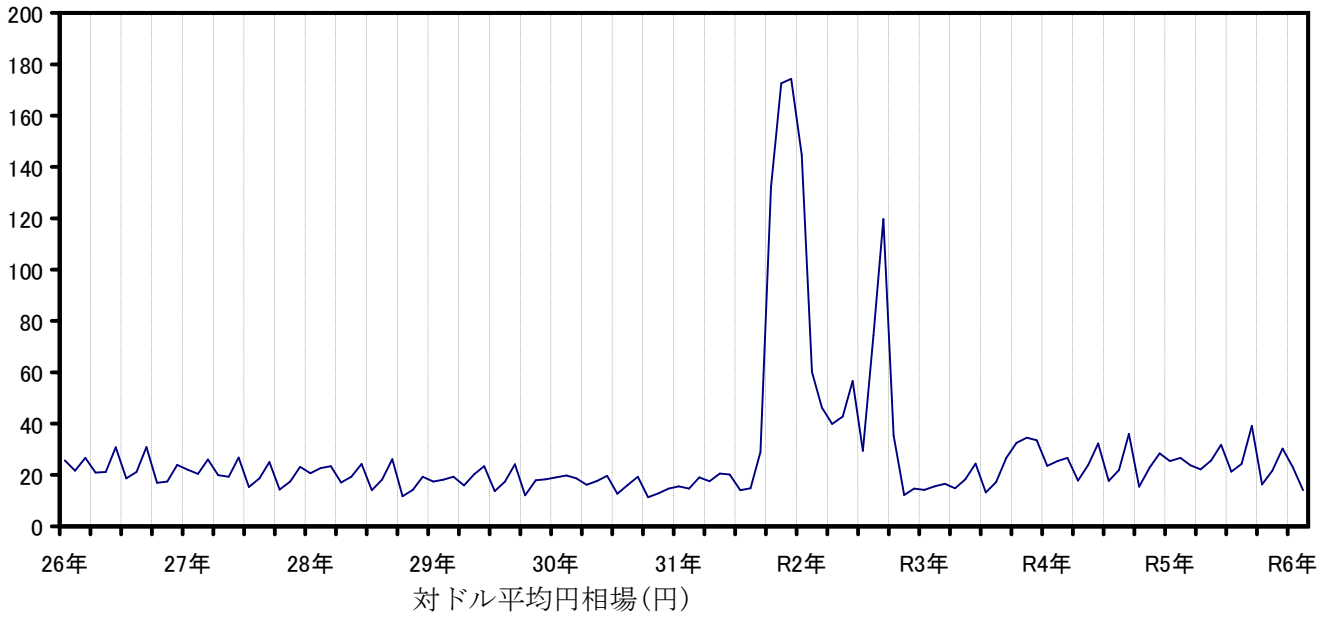
	R 6年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
倒産件数（件）	9	18	22	22	13	26	12	21
前年同月比（%）	▲ 52.6	▲ 40.0	100.0	29.4	▲ 13.3	8.3	▲ 20.0	▲ 32.2
うち不況型倒産件数(件)	8	15	19	19	10	21	10	21
負債総額（百万円）	990	4,633	2,360	10,415	1,340	8,443	2,029	2,843
前年同月比（%）	▲ 26.9	26.2	276.3	200.1	▲ 17.7	▲ 57.1	▲ 9.7	70.6

&lt;資料&gt;(株)東京商工リサーチ静岡支社

<過去10年間の推移>

信用保証協会保証承諾金額(十億円)

<資料>県信用保証協会





### Ⅲ 令和6年8月を中心とした静岡県主要産業の動向

業 種	産 業 動 向
二 輪 車	<p>7月の国内二輪車生産台数は、45,474台（前年同月比 8.8%減）で、3か月連続で前年実績を下回った。原付第一種（50cc以下）は、8,213台（同 30.1%増）で、2か月ぶりに前年実績を上回った。原付第二種（51cc～125cc）は、6,001台（同 72.8%増）で、7か月ぶりに前年実績を上回った。軽二輪車（126cc～250cc）は、4,573台（同 3.3%減）で2か月ぶりに前年実績を下回った。小型二輪車（251cc以上）は、26,687台（同 24.5%減）で、3か月連続で前年実績を下回った。</p> <p>出荷台数は、国内向けは、23,370台（同 28.1%減）で、7か月連続で前年実績を下回った。輸出向けは、34,624台（同 28.9%減）で、4か月連続で前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本自動車工業会</p>
自 動 車	<p>7月の自動車国内生産台数は、804,080台（前年同月比 3.3%増）と、2か月ぶりに前年実績を上回った。輸出は378,591台（同 4.6%減）と、3か月連続で前年実績を下回った。</p> <p>国内生産は、トラックが3か月連続、乗用車が2か月ぶりに前年実績を上回ったことから、全体でも2か月ぶりに前年実績を上回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本自動車工業会</p>
電気機械	<p>8月の冷蔵庫の国内出荷額は368億円（前年同月比 11.1%減）で、6か月連続で前年実績を下回り、国内出荷台数も303千台（同 7.2%減）で、6か月連続で前年実績を下回った。</p> <p>8月のエアコンの国内出荷台数は、家庭向けは719千台（同 0.3%減）で、5か月ぶりに前年実績を下回った。業務用は75千台（同 0.5%減）で、2か月ぶりに前年実績を下回った。</p> <p>8月の携帯電話の国内出荷台数は、449千台（同 4.0%減）で、2か月ぶりに前年実績を下回った。うち、スマートフォンは、375千台（同 7.7%増）で、2か月連続で前年実績を上回った。単月のスマートフォン比率は83.6%であった。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本電機工業会、日本冷凍空調工業会、J E I T A / C I A J</p>
生産用機械	<p>8月の工作機械の受注総額は、1,107億7,000万円（前年同月比 3.5%減）で、4か月ぶりに前年実績を下回った。</p> <p>内訳をみると、外需は785億7800万円（同 0.6%減）で、4か月ぶりに前年実績を下回った。アジア向けが436億3,400万円（同 28.5%増）で、5か月連続で前年実績を上回った。内需は321億9,200万円（同 9.9%減）で、24か月連続で前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本工作機械工業会、静岡県中小企業団体中央会</p>

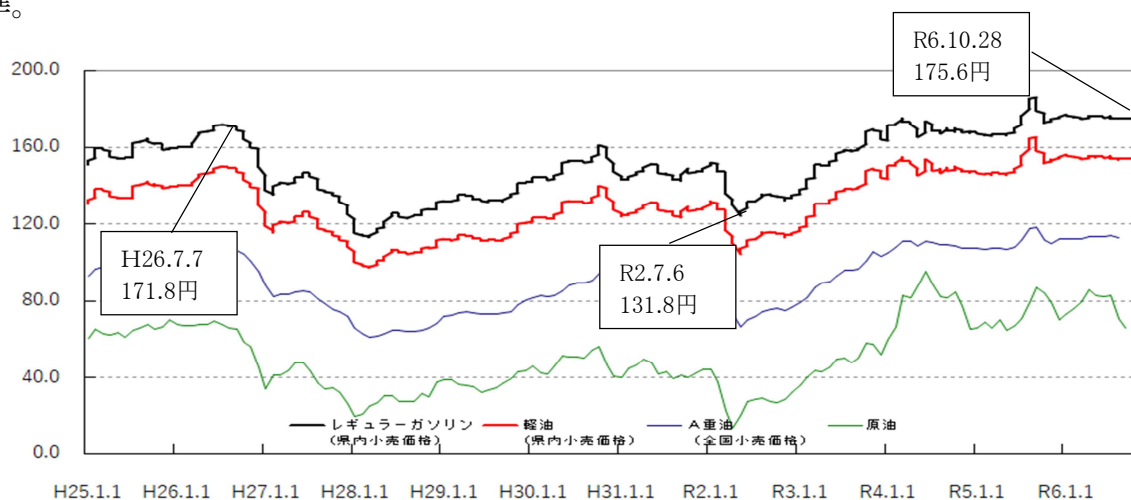
業 種	産 業 動 向
楽 器	<p>8月の県内楽器メーカーの販売金額は、51億1,974万円（前年同月比10.3%増）で、3か月ぶりに前年実を上回った。内訳は輸出向けが32億3,115万円（同4.2%増）で、3か月ぶりに前年実績を上回り、国内向けが18億8,858万円（同22.7%増）で、2か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>ピアノ生産台数は1,730台（同34.6%減）で、14か月連続で前年実績を下回った。機種別では、アップライトピアノが969台（同41.6%減）、グランドピアノが761台（同22.8%減）であった。また、販売台数は、輸出向けが1,273台（同37.2%減）で、14か月連続で前年実績を下回り、国内向けが787台（同24.7%増）で、2か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>＜資料＞静岡県楽器製造協会</p>
紙	<p>8月の紙・板紙の国内出荷高は、1,559千トン（前年同月比3.3%減）で、2か月ぶりに前年実績を下回った。内訳は、紙は737千トン（同3.8%減）で、24か月連続で前年実績を下回った。板紙は822千トン（同2.8%減）と、2か月ぶりに前年実績を下回った。</p> <p>品種別では、主力の印刷・情報用紙が、362千トン（同7.2%減）で、24か月連続で前年実績を下回った。ティシュペーパー、トイレトペーパー等の家庭紙は、159千トン（同5.3%増）と、2か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>＜資料＞日本製紙連合会「紙・板紙需給速報」</p>
缶詰・飲料	<p>8月の県内生産量は、食缶類が国内向け869千箱（前年同月比8.9%減）で2か月ぶりに前年実績を下回った。</p> <p>分類別でみると、水産缶（国内向け）は653千箱（同0.7%減）で2か月ぶりに前年実績を下回った。うち主力であるツナ缶は422千箱（同0.1%増）で、2か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>農畜産缶（国内向け）は216千箱（同27.0%減）で2か月連続で前年実績を下回った。</p> <p>飲料缶類は、国内向けが7,061千箱（同0.4%減）で、2か月ぶりに前年実績を下回った。</p> <p>＜資料＞静岡県缶詰協会</p>
織 維	<p>8月の広幅織物の県内生産は、613千㎡（前年同月比9.1%減）で、2か月連続で前年実績を下回った。このうち、綿布が主体の一般広幅織物の生産は、577千㎡（同8.2%減）で、2か月連続で前年実績を下回った。別珍・コールテンの生産は、35千㎡（同21.6%減）で、2か月ぶりに前年実績を下回った。</p> <p>小幅織物の県内生産は、16千㎡（同7.4%増）で、6か月ぶりに前年実績を上回った。</p> <p>＜資料＞遠州織物工業協同組合、天龍社織物工業協同組合、浜松織物協同組合</p>
家 具	<p>8月の全国百貨店での家具販売額は、33億8,926万円（前年同月比12.4%減）と2か月連続で前年実績を下回った。また、大型量販店での家具・インテリアの販売額は、616億1,794万円（同7.7%増）と5か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>＜資料＞日本百貨店協会、日本チェーンストア協会</p>

業 種	産 業 動 向
小 売 業	<p>8月の県内百貨店・スーパーの販売額は、39,920百万円（既存店前年同月比5.0%増）と前年同月の実績を上回った。品目別に見ると、衣料品及び身の回り品が前年同月の実績を下回ったものの、飲食料品及び家庭用品が前年同月の実績を上回った。</p> <p>西部の専門店への聞き取りによると、前年同月と比較して売上げ及び来客数は増加した。特に猛暑の影響により季節ものの衣料品の売上げが好調だった。また、食料品、雑貨、旅行用品の売上げも好調だった。</p> <p>中部の百貨店への聞き取りによると、台風の影響で1日休業したことにより、前年同月と比較して売上げ及び来客数が減少した。催事の影響により雑貨（化粧品、美術・宝飾・貴金属等）の売上げが好調だった一方で、衣料品、身の回り品、家庭用品、食料品の売上げは不調だった。</p> <p>伊豆の食品スーパーへの聞き取りによると、前年同月と比較して売上げ及び来客数は増加した。南海トラフ地震臨時情報が発令されたことにより、水や米などの非常食の売上げが好調だった。</p> <p>（資料）関東経済産業局、静岡県地域産業課</p>
観 光	<p>令和6年8月の県内主要10観光施設の合計入込客数は約39万人で、前年同月比11.4%減となった。</p> <p>8月は記録的猛暑に加え、南海トラフ地震臨時情報や台風の影響で、入込客数が減少した。</p> <p>主要有料道路（4路線）の合計通行車両数は、約69万台となり、前年同月比1.0%減となった。</p> <p>＜資料＞静岡県観光政策課</p>

＜原油高の状況について＞

新型コロナウイルス感染症からの経済活動再開に伴う需要増大や、海外情勢の不安定化などにより原油価格が上昇。

足もとの県内ガソリン等小売価格は、レギュラー175.6円/Lと、平成20年8月以来の高水準。



出典：石油情報センター

## IV データからみた県内主要産業

### <二輪車>

	R 5年12月	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
完成車生産台数(台)	24,847	22,741	24,611	24,963	25,290	21,653	22,084	23,027	19,633
前年同月比(%)	▲ 7.8	▲ 7.2	▲ 8.3	▲ 9.4	9.9	▲ 7.2	▲ 23.5	40.3	5.0
KD輸出額(百万円)	1,704	1,153	1,377	1,159	1,103	655	716	947	717
前年同月比(%)	8.4	▲ 22.7	▲ 12.6	▲ 30.3	▲ 36.9	▲ 45.8	▲ 9.2	▲ 29.9	▲ 17.9

### <楽 器>

	R 5年12月	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
生産総額(百万円)	3,719	2,913	3,545	3,573	3,468	3,503	3,339	3,619	2,621
前年同月比(%)	14.9	3.0	7.6	1.3	6.1	1.9	▲ 16.8	▲ 3.2	▲ 10.2

### <缶 詰>

	R 5年12月	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
食缶生産高(千ケース)	931	855	910	880	932	925	969	1,047	869
前年同月比(%)	▲ 16.3	▲ 6.4	▲ 0.1	▲ 14.0	▲ 7.5	1.0	▲ 3.3	2.6	▲ 8.9
うち水産缶詰(%)	▲ 19.9	▲ 0.8	12.6	▲ 6.3	▲ 3.5	0.7	▲ 1.9	7.2	▲ 0.7
農畜産缶詰(%)	▲ 6.2	▲ 18.4	▲ 25.2	▲ 30.1	▲ 17.7	1.7	0.4	▲ 10.0	▲ 27.0
飲料缶生産高(千ケース)	6,359	5,292	6,130	7,231	6,743	7,363	7,220	7,596	7,061
前年同月比(%)	▲ 1.8	4.5	0.0	▲ 3.2	▲ 14.0	▲ 4.1	▲ 3.7	3.3	▲ 0.4

### <織 維>

	R 5年12月	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
広幅織物(千㎡)	1,000	983	932	928	905	751	717	659	613
前年同月比(%)	34.0	31.5	34.8	31.2	33.9	16.6	3.5	▲ 2.4	▲ 9.1
小幅織物(千㎡)	19	16	16	18	17	16	18	18	16
前年同月比(%)	▲ 5.0	1.2	0.7	▲ 1.1	▲ 9.4	▲ 16.9	▲ 6.4	▲ 5.7	7.4

### <観 光>

	R 5年12月	R 6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
延べ宿泊者数 (千人泊)	1,802	1,659	1,787	2,091	1,720	1,776	1,500	2,049	2,538
前年同月比(%)	6.0	17.1	22.9	9.3	4.4	▲ 2.7	4.5	6.6	▲ 3.0
観光施設(10施設)入込 (千人)	334	245	232	361	634	783	293	297	389
前年同月比(%)	5.6	▲ 33.5	▲ 31.4	▲ 29.8	37.2	44.2	▲ 7.2	▲ 14.3	▲ 11.4
有料道路(4路線)通行 量(千台)	613	564	575	645	661	698	583	626	687
前年同月比(%)	▲ 1.0	2.9	3.3	0.2	17.9	14.8	11.4	0.1	▲ 1.0

本書で掲載している県内の主要統計資料の時系列（過去10年間）のデータは静岡県公式ホームページの「統計センターしずおか」で公表しています。

<http://toukei.pref.shizuoka.jp/>

需要面	生産面	雇用面	その他
・大型小売店販売額	・鉱工業生産指数	・有効求人倍率	・国内企業物価指数
・専門量販店等販売額	・鉱工業在庫指数	・雇用保険受給者実人員	・県内金融機関貸出残高
・自動車新規登録台数		・完全失業率	・信用保証協会保証金額
・新設住宅着工戸数		・所定外労働時間指数	・企業倒産件数
・清水税関支所管内輸出額			
・清水税関支所管内輸入額			

### 提供いただいている資料

資料名	提供元	ホームページアドレス
公共工事請負金額	東日本建設業保証（株）	<a href="http://www.ejcs.co.jp/region/index.html">http://www.ejcs.co.jp/region/index.html</a>
設備投資	日本銀行静岡支店	<a href="http://www3.boj.or.jp/shizuoka/kouhyou/hyousi_f.html">http://www3.boj.or.jp/shizuoka/kouhyou/hyousi_f.html</a>
貸出約定金利		
国内企業物価指数	日本銀行	<a href="http://www.boj.or.jp/type/stat/boj_stat/index.htm">http://www.boj.or.jp/type/stat/boj_stat/index.htm</a>
円相場		

### 参考となる全国の資料等

資料名	提供元	ホームページアドレス
鉱工業生産指数	経済産業省	<a href="http://www.meti.go.jp/statistics/index.html">http://www.meti.go.jp/statistics/index.html</a>
大型小売店販売額		
専門量販店等販売額		
輸出入	財務省	<a href="http://www.mof.go.jp/siryou.htm">http://www.mof.go.jp/siryou.htm</a>
国際収支		
機械受注	内閣府	<a href="http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/juchu.html">http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/juchu.html</a>
完全失業率	厚生労働省	<a href="http://www.dbtk.mhlw.go.jp/toukei/kouhyo/index.html">http://www.dbtk.mhlw.go.jp/toukei/kouhyo/index.html</a>
有効求人倍率		

# 静岡県月例経済報告

令和6年10月号 通巻582号

発行 静岡県経済産業部  
令和6年10月

編集 経済産業部政策管理局産業政策課  
〒420-8601  
静岡市葵区追手町9-6  
TEL 054-221-2635  
FAX 054-221-3217  
E-mail [sangyo-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:sangyo-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp)  
URL <https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/soshiki/1002123/index.html>